

# (株) そごう・西武

2012年度末の店舗数: 24

Webサイト: <http://www.sogo-seibu.co.jp/csr.html>

## 環境負荷の低減

### 2012年度の活動目標・実績と2013年度の目標

○: 達成 △: わずかに届かず ×: 大きく未達成

課題	2012年度の目標・計画	2012年度の実績・成果	評価	2013年度の目標
環境負荷の適切な把握				
	●ロビンソン2店舗でISO14001認証取得に向けた取り組みを開始	●ロビンソン(現西武)2店舗でISO14001認証取得	○	●ISO14001更新審査の受審と更新
エネルギー効率の向上と再生可能エネルギーの導入				
	●CO <sub>2</sub> 排出量を1%削減 ●LEDの導入拡大を検討	●基幹店のグランドフロアおよび14店舗のフィッティングルームをLED化	○	●CO <sub>2</sub> 排出量を1%削減 ●LEDの導入拡大を検討
廃棄物の削減と循環型社会の構築				
	●食品廃棄物リサイクル率: 52% ●池袋本店で廃棄物リサイクル率を100%	●食品リサイクル率: 51.1% ●池袋本店がリサイクル率100%達成	△	●食品廃棄物リサイクル率: 52% ●廃棄物リサイクル率: 61%
生物多様性への対応				
	●グリーンラッピングのご案内を強化し、1,200本の植樹を目標 ●生態系豊かな里山づくりのため、「甲斐善光寺の森」へ植樹予定	●年間1,270本の植樹を実施 ●1,270本を「甲斐善光寺の森」に植樹	○	●グリーンラッピングのご案内を強化し、1,300本の植樹を目標 ●生態系豊かな里山づくりのため、「甲斐善光寺の森」へ植樹予定
環境に配慮した商品の提供				
	●引き続き環境商品の提案を継続実施	●環境商品提案を継続実施: 97品目	○	●引き続き環境商品の提案を継続実施
従業員への意識啓発				
	●引き続き、従業員への意識啓発を継続する ●従業員向けに家庭での「節電キャンペーン」を実施	●e-ラーニングを全社員が完全受講 ●全従業員を巻き込んだ家庭での「節電キャンペーン」の実施	○	●引き続き従業員への意識啓発を継続 ●従業員向けに家庭での「節電キャンペーン」を実施

### 環境関連データ

※詳細データは、「環境関連データ(詳細)」ページをご参照下さい。

課題	単位	2010年度	2011年度	2012年度
CO <sub>2</sub> 排出量 <sup>※1</sup>	t-CO <sub>2</sub>	206,473	173,868	188,486 <sup>※2</sup>
店舗運営にともなうCO <sub>2</sub> 排出量	t-CO <sub>2</sub>	205,937	173,365	187,831 <sup>※2</sup>
店舗運営にともなう電気使用量	GWh	444	376	357 <sup>※2</sup>
店舗運営にともなう水使用量 <sup>※2※3</sup>	千m <sup>3</sup>	2,892	2,704	2,438
容器包装使用量	t	1,720	1,675	1,623
廃棄物量(リサイクル率)	t(%)	31,687(58.2) <sup>※4</sup>	32,749(61.2)	32,020(60.6)
食品廃棄物のリサイクル率	%	42.5 <sup>※4</sup>	51.2	50.3

※1 店舗運営・本部・物流センターの運営にともなうエネルギー使用に由来するCO<sub>2</sub>排出量。 ※2 集計期間は4月~3月。

※3 2012年度分の報告対象範囲にあわせて、2010年度と2011年度の数値も遡って算出し直しました。 ※4 西武春日部店(旧ロビンソン春日部店)および西武小田原店(旧ロビンソン小田原店)を含まない。なお、CO<sub>2</sub>排出量は「セブン&アイHLDGS. グループ共通CO<sub>2</sub>排出量算定マニュアル」に沿って算出していますが、2013年3月に内容を改定したため、2012年度分は新規の算定マニュアルに沿って報告しています。

## 安全・安心な商品とサービスの提供

### お客様相談受付関連データ

2012年度「お客様の声」から、各売場固有の原因を分析/抽出し、項目別に、お客様に喜んでいただくための具体的な改善策を実施してきました。また、販売員の共通目標とすべき、お客様に喜んでいただいた事例を社内報に掲載し続けてきました。2013年度はさらに、部門の課題を改善し、「お客様に喜んでいただく風土の醸成」に向けて、努力を重ねていきます。

### 2012年度相談内容の内訳

受付件数 12,503件 (前年度比 90.3%)

誤解・不当 4% その他 3%



2012年度の活動目標・実績と2013年度の目標

○：達成 △：わずかに届かず ×：大きく未達成

課題	2012年度の目標・計画	2012年度の実績・成果	評価	2013年度の目標
商品とサービスの品質・安全性の確保				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●食品PB商品工場監査、生産工程の確認を継続</li> <li>●店長を中心に店幹部が厨房に入り衛生点検を実施。あわせて「百貨店食品安全アドバイザー」資格取得を義務づけ</li> <li>●衣料・雑貨領域のPB商品を対象に工場監査を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●34拠点を実施</li> <li>●店幹部を中心に「百貨店食品安全アドバイザー」受講（149人・2013年4月現在）</li> <li>●生産工程、検査書類等を整備、点検し、監査精度が向上</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>●店長を中心に店幹部の厨房点検継続</li> <li>●衣料・雑貨領域のPB商品を対象に検品体制を強化</li> <li>●衣料・雑貨領域の教育カリキュラムにeラーニングシステムを導入し1,500人を対象に実施</li> </ul>
安心して利用できる店舗・設備の整備				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●売場改装時にさらなる設備導入を検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●神戸店のB1入口に自動扉を設置</li> <li>●大型店6店舗の子供服フロアのトイレに、幼児用簡易便座を設置</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>●売場改装時にさらなる設備導入を検討</li> </ul>
お客様の声への誠実な対応（体制）				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●売場別にお客様のご要望を分析し、売場別の課題を発見し営業施策に反映する活動を推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●店頭のカスタマー対応力向上を目的として、社内報に「千の声から」（現場対応）を12回にわたり連載</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>●売場にお客様のご要望を分析し、売場別の課題を発見し営業施策に反映する活動をさらに推進</li> </ul>

地域社会との共生

2012年度の活動目標・実績と2013年度の目標

○：達成 △：わずかに届かず ×：大きく未達成

課題	2012年度の目標・計画	2012年度の実績・成果	評価	2013年度の目標
育児・高齢者支援など				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プレママステーションの拡大</li> <li>●全店で育児相談カウンター（プレママカウンター）設置を推進し、定期的に助産師・保健師などに相談できる体制を整備</li> <li>●助産師に寄せられた声をもとにした商品開発の拡大</li> <li>●専門販売員のさらなる育成</li> <li>●こども靴下取り常設コーナーの継続実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プレママステーション：6店舗 毎月1回講座を開設/相談件数18,109件</li> <li>●プレママカウンター：12店舗 週1回相談会を実施/相談件数1,728件</li> <li>●助産師に寄せられた声をもとにした商品の開発/2012年度22件</li> <li>●ベビー用品アドバイザー34人、シューフィッター26人、シューアドバイザー32人</li> <li>●こども靴下取り足数83,687足</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プレママステーション、カウンターの継続と親子で楽しめる講座、イベントの開催</li> <li>●助産師に寄せられた声をもとにした商品の開発</li> <li>●専門販売員のさらなる育成</li> <li>●こども靴下取り常設コーナーの下取り目標足数90,000足</li> </ul>
地域活性化への協力				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域と密着したイベントなどの拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各店でグリーンカーテンイベント、打ち水大作戦、小学生等の職場体験、地産地消などを実施</li> <li>●埼玉県と包括連携協定を締結</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域と密着したイベントなどの拡大</li> <li>●秋田県との包括連携協定を締結</li> </ul>
災害時の支援				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地震発災時「帰宅困難者対策」を含めた、自治体や地元企業との連携・協力体制の継続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●経済省消防庁や神奈川県等と連携し、各店舗で「防災フェア」を開催</li> <li>●池袋駅・渋谷駅・千葉駅等主要ターミナル駅周辺企業・自治体等で組織化されている「帰宅困難者対策協議会」へ参加し、発災時の連携体制等を協議実施</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地震発災時「帰宅困難者対策」を含めた、自治体や地元企業との連携・協力体制の継続</li> <li>●埼玉県と「災害時の物資提供協定」締結</li> </ul>
地域防犯対策				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域と連携した防犯・防災体制への継続的な協力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域防災訓練（帰宅困難者受け入れ訓練）や防犯パトロール等への参加</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域と連携した防犯・防災体制への継続的な協力</li> </ul>

## 働きがいのある職場づくり

### 2012年度の活動目標・実績と2013年度の目標

○：達成 △：わずかに届かず ×：大きく未達成

課題	2012年度の目標・計画	2012年度の実績・成果	評価	2013年度の目標
能力向上支援	●公開講座内容を改善しながら、年間3,000人の新規受講を予定	●受講者数 3,135人と目標人数を達成(前年度比+26人)	○	●研修受講者、資格取得者拡大につながる施策の構築と実施により継続して年間3,000人の新規受講者を予定
公正な評価・処遇	●女性役職者比率：①係長50%②課長以上10%	●①係長 32.5%、②課長以上 8.0%	△	●女性役職者比率：課長以上 10%以上
ワークライフバランスの実現	●復職予定育児休職者の不安解消に向けた相談会の実施 ●育児勤務(時短勤務)制度のさらなる拡大と充実	●出産・育児休職ママ座談会を実施(関西4人、関東12人/先輩育児勤務者とのコミュニケーションを実施) ●育児勤務者勤務事業所への配慮	○	●女性の働きやすい環境づくりに向けた取り組み施策の構築と実施(グループダイバーシティ推進連絡会との連携)
多様な人材の活用	●正社員登用の継続実施(5人程度)	●契約社員からの正社員登用者数：3人	△	●正社員登用の継続実施(5人程度) ●専門人材の中途採用(5人程度)
労働安全衛生への配慮	●業務災害の前年度比改善に向け労働安全衛生委員会による職場環境の点検を実施	●産業医の参画を原則とする労働安全衛生委員会の実施により労働災害発生率、強度率を改善	○	●成人病予防、メンタルヘルスへの取り組み強化(精神疾患休職者前年度比減少)

### 人事関連データ

従業員の内訳(2013年2月末)		(人)
正社員		4,470
	男性	(3,034)
	女性	(1,436)
パートタイマー <sup>※1</sup>		3,826
従業員数(正社員数+パートタイマー数)		8,296
新卒採用者数	36(男性23,女性15)	
中途採用者数		1
再雇用者数		428

	2010年度	2011年度	2012年度
正社員平均勤続年数 <sup>※2</sup>	19年6カ月	20年9カ月	21年0カ月
育児休職取得者数(うち男性、パートタイマー)	48人(0,23)	89人(0,12)	148人(2,54)
介護休職取得者数(うち男性、パートタイマー)	2人(0,2)	4人(1,4)	13人(5,3)
ボランティア休暇取得者数	制度なし	制度なし	制度なし
女性管理職比率 <sup>※3</sup>	24.3%	23.3%	20.3%
障がい者雇用率 <sup>※2※4</sup>	1.85%	1.89%	2.00%
正社員有給休暇取得率 <sup>※5</sup>	12.8%	11.4%	6.6%
労働災害発生率	0.43	0.59	0.30
労働災害強度率	0.01	0.01	0.00

※1 ロビソンは含まない。1日8時間換算による月平均人員。※2 ロビソンを含む。

※3 役員を除く。※4 年度の数値は翌年度の6月1日現在の数値。

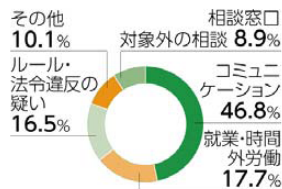
※5 2010年度以降は前年度繰越分を含まない。

### 従業員相談受付関連データ

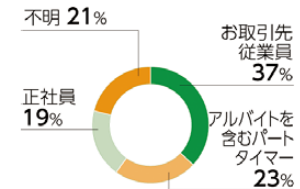
コミュニケーション不足による個別トラブルが一部発生しました。現場のマネジャーに対してメンバーとのコミュニケーションを充実・強化させるように指導するとともに、定着状況の点検を本部総務部が半期ごとに実施します。2012年度も法務、安全管理、品質管理等と連携したコンプライアンス研修を実施します。

#### 2012年度相談内容の内訳

受付件数 79件(前年度比 95.2%)



#### 相談者の内訳



# 環境関連データ(詳細)

## ■データ推移(2008年度～2012年度)

項目		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
全社CO2排出量 ※2	t-CO2	292,106	224,587	206,473	173,868	188,486 ※1
店舗運営に伴うCO2排出量 ※2	t-CO2	291,467	223,947	205,937	173,365	187,831 ※1
店舗運営に伴う電気使用量 ※2	GWh	523	477	444	376	357 ※1
店舗運営に伴う水使用量 ※3	千m3	3,587	3,844	2,892 ※1	2,704 ※1	2,438 ※1
廃棄物排出量	t	33,847 ※4	32,249 ※4	31,687 ※4	32,749	32,020

※1 2013年3月改定の「セブン&アイHLDGS.グループ共通CO2排出量算定マニュアル」による算定(集計期間:4月～3月、電気使用に伴うCO2排出係数:温対法と同値)

※2 2011年度以前のデータは、改定前マニュアルによる算定(集計期間:3月～2月、電気使用に伴うCO2排出係数:0.391[t-CO2/千kWh])

※3 2009年度以前のデータは、改定前マニュアルによる算定(集計期間:3月～2月)

※4 西武春日部店(旧ロビンソン春日部店)及び西武小田原店(旧ロビンソン小田原店)を含まない。

## ■2012年度実績及び2013年度目標

項目		2012年度実績	CO2排出量換算値 [t-CO2]	原単位 ※2	2012年度目標	評価 ※3	2013年度目標
全社CO2排出量 ※1	t-CO2	188,486	-	108	175,815	△	180,118
店舗運営に伴うCO2排出量 ※1	t-CO2	187,831	-	109	175,356	△	179,469
店舗運営に伴う電気使用量 ※1	GWh	357	165,263	0.206	364	○	344
店舗運営に伴う水使用量 ※1	千m3	2,438	1,585	1.410	2,627	○	2,355
廃棄物排出量	t	32,020	3,385	19	31,492	△	31,187

※1 「セブン&アイHLDGS.グループ共通CO2排出量算定マニュアル」による算定(集計期間:4月～3月、電気使用に伴うCO2排出係数:温対法と同値)

※2 延床面積[千m2]当たり原単位

※3 ○:達成 △:わずかに届かず ×:大きく未達成

CO2排出量は、電気使用に伴うCO2排出係数の大幅増加によるもの。

## ■2012年度店舗データ

店舗	CO2排出量 [kg] ※	電気使用量 [MWh] ※	水使用量 [m3] ※	廃棄物排出量 [kg]
池袋本店	24,676,422	49,740	413,915	4,431,068
渋谷店	8,171,097	18,274	101,227	1,031,305
船橋店	7,113,674	16,625	73,201	646,763
所沢店	4,983,573	11,604	83,222	764,587
筑波店	3,856,015	6,539	35,689	476,237
東戸塚店	4,348,605	8,357	46,223	1,241,539
高槻店	5,411,021	12,897	91,973	1,240,700
八尾店	6,086,061	11,055	97,077	1,820,000
大津店	4,160,197	9,644	61,439	1,162,200
福井店	6,552,505	8,424	54,061	446,561
岡崎店	2,924,707	4,831	32,906	284,654
旭川店	4,680,422	8,340	50,439	474,156
秋田店	2,779,374	5,703	32,113	492,796
春日部店	5,328,345	9,684	71,789	723,556
小田原店	5,838,707	11,330	28,677	914,657
横浜店	17,379,613	34,645	268,576	3,897,929
千葉店	17,038,682	24,961	159,328	2,848,333
神戸店	7,524,727	16,952	120,975	1,584,672
広島店	13,506,201	19,510	130,070	1,582,571
大宮店	6,950,614	15,235	80,472	1,369,793
川口店	5,903,024	13,021	75,139	965,219
柏店	6,411,864	14,546	136,265	627,568
西神店	2,743,589	6,041	45,383	1,094,630
徳島店	6,913,595	9,103	65,339	1,065,585
沼津店(2013年1月31日閉店)	1,416,969	2,977	29,077	210,837
呉店(2013年1月31日閉店)	5,131,631	6,630	53,772	621,805
店舗合計	187,831,234	356,668	2,438,347	32,019,721

※ 「セブン&アイHLDGS.グループ共通CO2排出量算定マニュアル」による算定(集計期間:4月～3月、電気使用に伴うCO2排出係数:温対法と同値)

## ■2012年度環境会計

環境保全コスト (百万円) ※ ( ) 内は前年

投資額	経費額	主要内容
415 (39)	1,234 (1,289)	各店LED照明導入、福井店熱源更新 他

経済効果 (百万円)

効果額	主要内容
520 (423)	環境商材売上利益、LED照明導入に伴う省エネ効果、廃棄物削減による処理費削減 他

環境保全効果

効果	主要内容
電力 2,091 (969) [千kWh] 削減	LED照明導入に伴う省エネ効果 他
重油 409 [kl] 削減	福井店熱源更新に伴う省エネ効果